

ふれあい鷺山

鷺山校区コミュニティ誌



第52号

2019年3月31日

発行

鷺山自治会連合会

鷺山まちづくり

協議会

地域コミュニティ情報サイト「さぎ山の広場」では、掲載情報を募集しています！
地域の出来事、募集情報等があれば sagiyama.machikyoun@gmail.com にご連絡ください。



新成人を励ます会 謝辞

本日は、私たち新成人の門出に対し、このような盛大な式典を催して頂き、誠に有り難うございます。また、ご来賓の方々、自治会長様、沢山の皆様より励ましの言葉を賜りまして、新成人一同を代表し、心より感謝申し上げます。

振り返ってみると、これまでの二十年は決して平坦な道のりではありませんでした。それでも、家族、先生、友人など周りの人々に支えられ、皆それぞれの壁を乗り越えてきたと思います。

私自身、大学受験で挫折を経験し、苦しい時期がありました。周りの才能を羨み、逆に勉強が出来ない自分を必死で隠そうとしたこともありました。しかし、両親から再挑戦する機会をもらい、自分と向き合う時間ができたことで、自分の実力を認め、受け入れ、日々努力を続けることに繋がりました。今、大学に進学し、

自分の将来の目標に向かって勉強に励むことが出来るのは家族や周りの人々のおかげだと感謝しております。

新成人となった今、私たちは一人の大人としての自覚を持ち、責任ある行動を執り、それぞれの立場から社会に貢献していくことで、これまでお世話になった方々へ恩返しをしていきたいと考えています。

昨年は各地で自然災害が起きました。中でも平成三十年七月豪雨の影響は私たちのふるさとである岐阜市にまで及びましたが、被害は比較的軽微だったと聞き、ほっとしています。一方で、私は先日、被害が大きかった岡山県倉敷市の真備町を訪ねました。窓ガラスが割れ、瓦屋根が崩れた家や、決壊部分ブルーシートで覆われた堤防など、今なお残る災害の跡を見て、災害の恐ろしさと事前対策の重要性を再認識しました。私は、建築の道に進む人間として自分の足で現場に行き、自分の目で見ることを大切にしたいと思っています。そして、災害から人々を守るための建築に少しでも貢献できる存在になれるよう日々精進していく所存です。

最後になりますが、これまでの二十年を見守り、支え続けてくださった地域の皆様や家族、お世話になりました先生方に改めて感謝申し上げます。今後とも温かくご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。謝辞とさせていただきます。

平成三十一年一月十三日 新成人代表 成澤 恒星



災害時に、どこに避難するか、避難場所を把握していますか？

平成三十一年二月四日(月) 鷺山南地区 住居表示が実施されました。



**住居表示のとりくみを
振り返って**
鷺山自治会連合会長
乾尚美

鷺山地域の「同一地番に三百世帯が住む」という住所表示の問題が別掲の記事のとおり解消されるに至りました。同エリアにお住いの皆様、関係自治会長の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

そもそも問題の発端は何であったのか。それは鷺山1769の2、同1768の5として表示される一帯は長良川の旧支流・古川が流れていた河川敷でしたが、その土地を岐阜市が岐阜県から買入れて市営住宅を建設したことに起因します。終戦間もない時期であり戦災で家屋を失った人、復員軍人・一般引揚邦人等の住宅難に対応するための市営住宅でした。急場拵えの住宅でありましたが、当時の市長が陣頭指揮を執り建築を急ぎました。不足する木材等を飛騨地域まで職員が買い付けに走ったとの話も聞きます。

少し遅れて岐阜県においても規模は少し小さいですが、やはり住宅難対策のため



め住宅建設を緑ヶ丘地区で行いました。しかし、岐阜県が実施した住宅建設では、市営住宅が抱えることになった同一番地に複数の住宅が林立するという住居表示上の問題は起きませんでした。同じ河川敷であっても岐阜県の自己所有地での建設であったため、管理がしやすかったからかと推測します。

「住居表示」は、地番ではなく建物の並び方によって番号を振る方法、視覚的にわかりやすい表示方法です。火災・災害発生時の緊急車両が、一刻を争う到着に力を発揮する「住民の安全のためのソフトな生活基盤」でもあります。

住民説明会や協議会で提起されたまちづくり課題等についても今後検討したいと考えます。



平成31年2月4日(月)から、長年の懸案であった「鷺山1768-5、1769-2の住居表示問題」を解消する「鷺山南地区」住居表示が実施されました。この住居表示実施にあたり、若水町公民館前に設置された住居表示街区案内板の除幕式が開催されました。除幕式では柴橋 正直岐阜市長から挨拶を頂き「鷺山南地区」の発展に向けて餞の言葉を頂きました。また、多くのマスコミ関係者が取材にお越しになり、鷺山自治会連合会関係者やお住まいの地域住民にインタビューをされていました。鷺山南地区の住居表示にあたり賛成、反対様々な意見がありました。鷺山南地区の将来の発展に向け、よりよいコミュニティが形成されることを願うばかりです。

**鷺山南地区
住居表示街区案内板
除幕式 開催**

さんさんバス
常盤・鷺山・長良西地区

保存版 平成31年4月1日改正

マーサ南口より右・左回り 各4便

奇数便 偶数便

マーサ21 右回り マーサ21 左回り

1便は瑞河地区を経由します 6便は瑞河地区を経由します
7便は岐阜赤十字病院へは行きません 8便は岐阜赤十字病院へは行きません

●毎日、同じルート・ダイヤで運行します。
●運賃は後払いです。
●現金の場合は小銭をご用意ください。
●満員でご乗車できない場合があります。
●道路・気象等の事情により予告なく遅延・運休する場合があります。
●運行状況につきましては運行事業者にお問い合わせください。

特設方面は、1便と6便に運行します！

ながらうがバスと乗り継ぎ出来ます！

7、8便は岐阜赤十字病院方面へは行きません！
『岐阜メモリアル前・林北消防署前』を通ります。

平成31年4月1日から、一部ルートを変更し、「ぎふ清流福祉エリア」と「メモリアル西」バス停が新設されます！

凡例
● 右回りルート・右回りのみ停車バス停
● 左回りルート・左回りのみ停車バス停
● 両側バス停
● 共通バス停(右・左回り共に同じバス停です。)
● 他地区コミュニティバスルート
● 路線バスルート・バス停

常盤・鷺山・長良西地区コミュニティバス等運営協議会

さんさんバス

4月1日より
運行ルートと
時刻表が
改正されます

さんさんバスの運行ルート及び時刻表が、平成31年4月1日(月)から変更になります。今後、福祉友愛アリーナや木育の拠点となる木のふれあい館(仮称)などの施設整備が進められている『ぎふ清流福祉エリア』

家族間で連絡を取り合う方法を確認していただけますか？

を通過するルートが新たな運行ルートとなります。岐阜赤十字病院や各文化施設の利用にも役立つルートとなります。今後も、さんさんバスの利用を宜しくお願いたします。

なお、新しい運行ルートと時刻表やぎふ清流福祉エリアについては、以下のQRコードからもご覧になれます。

ぎふ清流福祉エリアの紹介

コミュニティバス 運行ルート&時刻表



年末年始にかけて、鷺山公民館の玄関では、鷺山保育所のぞうぐみ☆5歳児クラス☆のみんなが描いてくれた『絵手紙』が展示されました。子ども達がいっしょに描いてくれた、その一つ一つが趣のある作品と

さぎやまほいくしよ

絵手紙 ぞうぐみ ☆5歳児クラス☆

かきました!!

鷺山公民館 ミニギャラリー

なっていました。秋の味覚の柿や栗も色や形が個性的に描かれており、今にも絵から飛び出してくるような力強い描かれ方をしています。また、その他にも、さつま芋を描く子もいれば、年始めの飾りに使われる南天の実を描いてくれた子もいました。中には、色々な種類のドラングリや消防のはしご車の絵もありました。一つ一つの作品が、来館者の作品とは思えず、来館者の中からは、小学生の作品だと思いついてみる方もお見えになりました。どれも力強い素敵な作品が新年の公民館を彩りました。

家庭教育啓発市民運動

「決めて、守ろう！」

「我が家のルール」

皆さんの家にも我が家のルールありますか？



鷺山小学校 旧飼育小屋の雑がみ回収ボックスへの改修プロジェクト デザイン画が決定しました!

児童の作品が展示され来館者が投票をしました。



昨年11月末に実施された旧飼育小屋の雑がみ回収ボックスへの改修作業の総仕上げとして、鷺山小学校6年生児童にデザイン画を募集したところ、84作品の応募がありました。その中から1次選抜を通過した16作品を2月に鷺山公民館に展示して採用作品を選出する投票が行われました。その結果、上に描かれている作品が選出されました。この作品を描いてくれたのは、井戸 優希さんです。鷺山小学校児童みんなが、家庭から出てくる雑がみを回収して、ゴミを資源に変えていくことが出来る拠点が3月に完成しました。今後、素敵な雑がみ回収ボックスの本格運用が開始されます!

平成31年2月17日(日)にみんなの森 ぎふメディアコスモスにて、第6回岐阜市ごみ減量フォーラムが開催されました。フォーラムでは、岐阜市の『ごみ1/3減量大作戦』市民運動の一環として、ごみ減量に取り組むアイデアや啓発のための川柳を募集し、その中の優秀な作品の披露及び表彰が行われました。老若男女幅広い世代の素敵な作品が紹介され、ごみ減量に向けた活動が益々進められることが期待された表彰式でした。

講演会では、岐阜市公衆衛生検査センターの蒲池謙治さんから『プラスチックゴミの現状と課題』その減量についてと題してお話を頂きました。オリープヒストロイの衝撃的な映像がきっかけで、世界中でプラ

雑がみ集めて
グランプリ
表彰式
鷺山が特別賞
※独自の工夫や地域の特色を活かした取り組み



スティック製品の使い方について考え直される今日、どのようにごみ減量に取り組んでいくことが求められるのか、現状とその課題についてポイントをお話頂きました。講演終了後は『雑がみ集めてグランプリ表彰式』が執り行われました。鷺山は今回『特別賞』を受賞することになりました。特別賞の受賞となった理由は、鷺山小学校内の旧飼育小屋を地域住民自らが協働で雑がみ回収ボックスへと改修し、鷺山小学校の児童と共同で雑がみの回収を進めていくこととする活動でした。表彰式には、鷺山自治会連合会 相談役 豊吉 康至さんが登壇され岐阜市自然共生部松井 重雄部長から表彰状を受け取りました。



また、鷺山公民館の協力を頂き、毎月第3火曜日で回収を進めている雑がみの回収袋の配布を鷺山公民館で開始しました。雑がみを回収するための紙袋がこの頃なかなか手に入らないという声が聞かれる中、雑がみ回収袋の希望者へ提供できるように致しました。雑がみ回収袋がご入り用の方は、鷺山公民館に設置されている『配布ボックス』から雑がみ回収袋をお持ちください。なお、鷺山公民館は、月々土曜日の午前9時から正午が開館時間となります。



毎月第3日曜日は、「家庭の日」です。家族でいっしょに過ごして楽しい団らんを!



市民会議の活動について
会長 桑原 重雄

今回は、鷺山青少年育成市民会議の地域との関わりと、活動の内容についてお知らせします。

鷺山校区内の各種十二団体と鷺山小学校、青山中学校の協力のもと組織されています。鷺山青少年育成市民会議メンバーを構成する団体は、次の通りです。

- 鷺山自治会連合会
- 岐阜市立鷺山小学校
- 岐阜市立青山中学校 (連合会長、学校長が顧問に就任)
- 鷺山小学校PTA
- 青山中学校PTA
- 鷺山スポーツ少年団
- 鷺山校区子ども会育成会
- 岐阜市鷺山公民館
- 岐阜市社会福祉協議会鷺山支部
- 鷺山民生委員・児童委員協議会
- 岐阜市鷺山体育振興会

- 岐阜北地区交通安全協会 鷺山支部
- 鷺山老人クラブ連合会
- 鷺山まちづくり協議会 (各団体の代表者が副会長や理事に就任)

この他に役員として、書記、会計、会計監査を指名しますが、青少年育成市民会議として独特の役員として「推進員」という役割があります。推進員は、まさしく**青少年育成活動を牽引**する重要な役割を担っており、設置されている専門部会の活動の支援や地域のパトロール、市民からの相談等に対応しています。

岐阜市北部十校区で組織されている第一ブロック市民会議・岐阜市全体の岐阜青少年育成市民会議が開催する行事にも積極的に参加しています。

なお、第1ブロックに所属する青少年育成市民会議は、長良東・長良・長良西・鷺山・常磐・岩野田・岩野田北・三輪南・三輪北・岩野田北・三輪北の十校区の市民会議で構成しています。

青少年育成市民会議を構成する基本の部会

家庭部会	活動内容	0歳児～中学生ぐらゐの家庭教育の充実を図ることに重点を置き、活動を行っています。主な活動内容は、①0歳児の親子を対象にした「親子ふれあい教室」、②一般保護者、地域住民を対象にした研修会として「ミニ集会」を開催しています。
	構成メンバー	中学校PTA・小学校PTAの地域生活委員、成人教育委員、単位子ども会長の中から選出し、部会長は、中学校PTA地域生活委員会のブロック長の中から選出しています。
少年育成部会	活動内容	小学生、中学生、高校生の地域活動への参画に向けた機会の創出、少年達と一緒に地域活動の支援を行っています。主な活動内容は、①鷺山夏祭り大会へのボランティア、露店、舞台等の参加支援、②文化祭等地域活動への参加支援を行っています。
	構成メンバー	鷺山スポーツ少年団関係者から選出し、部会長は鷺山スポーツ少年団から選出します。
青年育成部会	活動内容	35歳までの青年の健全育成を推進するための機会の創出、交流の機会を提供しています。主な活動内容は、①青年バレーボール大会への参加支援を行っています。
	構成メンバー	部会長を鷺山体育振興会から選出します。
社会環境部会	活動内容	青少年の健全育成環境の創出にむけて活動を行っています。主な活動内容は、①夜間パトロール等の非行防止活動、②地域の中にある危険な箇所、健全育成にとって有害な施設などの調査を行い、改善活動を行っています。
	構成メンバー	推進員、子ども会育成会、中学校PTA・小学校PTAの地域生活委員、スポーツ少年団、主任児童委員から選出し、『少年補導員』として活動します。また、小学校、中学校の生徒指導主事もメンバーとして活動します。

鷺山で独自に設置している部会

子育て支援部会	活動内容	1歳児～3歳児未満の子育て支援活動の充実を図ることに重点を置き、活動を行っています。主な活動内容は、①子育てサークル『さぎっ子くらぶ』の企画運営を行っています。
	構成メンバー	民生委員、主任児童委員から選出しています。
子ども育成部会	活動内容	子ども会育成会の活動と緊密に連携、支援を行っています。主な活動内容は、①インリーダ一生の活動支援、②その他の児童に関わる活動支援を行っています。
	構成メンバー	部会長を子ども会育成会から選出しています。

市民会議専門部会

①痴漢の発生が報告されています。



鷺山の社会環境調査 結果報告

社会環境部会を中心に、鷺山内の注意を要する箇所や危険な箇所の確認を行い、改善に向けて要望等を進めています。
ここに示した箇所以外にも、まだ改善が必要な箇所が鷺山の中にはあると思います。
ご自宅周辺で、子ども達に危険が及ぶような場所、状況を確認された方は、社会環境部会にお知らせください。

②アンダーパス内が暗く、街灯設置を要望しています。なお、南北に一旦停止標識やカーブミラー等が設置され安全性が向上しました。



③旧川紡社宅に子どもが入りし危険だという意見があったが、解体工事が完了し、危険な要因がなくなりました。



④事故多発場所として地域から改善要望が多い箇所であったが、一方通行等の交通規制やカーブミラーの設置が進み安全性が向上しました。



⑤空家の壁等が崩落する可能性があり危険である。現在、市から所有者に改善要望を行っています。



⑧変則のT字交差点となっている。東から進入する場所に一旦停止等の標識の設置等安全対策を要望しています。



⑫自動車、自転車、歩行者など多数の利用者があり、接触事故等が懸念されます。



⑬変則のT字交差点となっている。交通量が多いにも関わらず、視認性が悪いです。

⑮⑯T字交差点となっている。交通量が多いにも関わらず、視認性が悪いです。



⑰街灯が少なく、夜間は非常に暗くなっている。冬場など、日没が早い季節では、夕方でも暗くなります。



⑩枝が多く、葉をつける春以降標識が確認出来ない。早急な剪定を要望しています。



⑥自転車事故が発生したことがあります。視認性が悪いので、一旦停止標識等の整備を要望しています。



⑪普段は、水が流れておらず、階段もあり、どこからでも進入出来る。川への立ち入り禁止看板等を要望しています。



⑨老朽化が進み、瓦の脱落等も確認されており、危険要因となります。



⑭旧NTTの社宅であるが、夜間は照明等がなく、暗くなっている。たむろする場所とならないか、注意しておく必要があります。



⑱歩道橋近くの交差点で、南北から鷺山本通りに合流する際、非常に視認性が悪い。カーブミラーも設置され以前よりは視認性が上がったが、十分注意が必要です。



鷺山本通りにある横断歩道の白線が消えかかっており、非常に見えづらく、白線の引き直しの要望を以前からあげていた。現在、白線の引き直し作業が順次進められています。





鷺山青少年育成市民会議が最も力を入れて開催している『ふるさとふれあい活動』が、平成30年11月10日(土)に鷺山小学校にて、開催されました。ふるさとふれあい活動は、毎年11月に鷺山にお住まいの地域住民が講師となり、鷺山小学校の児童と一緒に体験活動を行います。『ふるさと』のことを学ぶ機会として活動をしていきます。学年毎に分かれ、それぞれでテーマを持ち活動を進めています。

○1、2年生は、お手玉や折り紙、めんこ、おはじきなどの昔懐かしい遊び体験

○3年生は、鷺山の竹を材料とした竹箸づくり

○4年生は、のこぎりを使った鷺山整備活動が予定されていますが、前日の降雨で斜面が滑りやすくなっていたため、鷺山で拾ってきた葉っぱや木の実を使ったクラフトづくり

○5年生は、高齢者の皆さんが身体的にどのような



苦労があるのか感じるための高齢者疑似体験

○6年生は、今年から新しいプログラムとなった地域で活躍する防災団体と体験活動に取り組みました。

6年生の防災体験活動では、朝から岐阜市北消防団鷺山分団、鷺山水防団、鷺山女性防火クラブ、岐阜北消防署の皆さんが、各所で体験活動の準備をしてくださいました。

一番はじめの講話では、各団体の代表から火災や大雨の際に何に気をつけなければいいのか、新潟県糸魚川市の大火災、鷺山で起こった火災、昭和51年の9・12豪雨災害での鷺山の様子や平成30年7月豪雨での関市上之保の様子などを紹介してもらいながら、身近なところにある危険なことが潜んでいることを学んでいきました。

講話の後は、グラウンドにて体験活動です。消防団との活動では、団員の皆さんが火元をめぐって放水活動の見本を見せ、その後、代表として児童6名が、実際に



にホースの筒先を持って放水体験をしました。たぐさんの砂が入った土のう袋を使って、大雨が降ったときに水を遮るための土のう作りにも挑戦しました。みんなで作った土のうは、順番に3段と隙間が出来ないように積み重ねていき、実際に使う時の様子を再現していただきました。

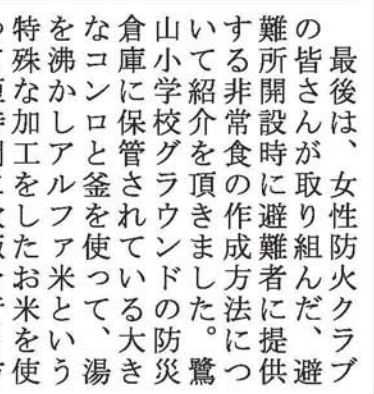
うりの様子も披露して頂きました。子ども達は、簡単な結び方で土のうを作り、绳を使って土のうをしっかりと締め付けて『葉結び』と呼ばれる岐阜市の水防団特有の結び方で土のうを作っているところを見せてもらいました。



最後は、女性防火クラブの皆さんが取り組んだ、避難所開設時に避難者に提供する非常食の作成方法について紹介を頂きました。鷺山小学校グラウンドの防災倉庫に保管されている大きなコンロと釜を使って、湯を沸かしアルファ米という特殊な加工をしたお米を使って短時間に炊飯を行う方法を教えてもらいました。



この日は6年生の児童の皆さんにも、アルファ米で炊飯したわかれ御飯を試食してもらいました。初めて挑戦した6年生の防災体験活動も無事終了して、有意義な活動が行えました。また、来年のふるさとふれあい活動にむけて、プログラムの改善も含めて、よりよい体験活動が出来るように、がんばっていききたいと思います。



鷺山の資源分別回収は、毎月第3火曜日です。ゴミ減量のため、資源分別回収に御協力ください。

雑がみの回収に力を入れていきます。是非、様々な紙を「雑がみ」として回収し資源化を進めよう！



平成31年1月19日(土)に鷺山公園にて、鷺山里山整備活動が行われました。鷺山小学校の4年生の児童と共に、その保護者や鷺山小学校PTAおよびの会のメンバー、地域住民と共に、鷺山の森の里山整備活動に取り組みました。鷺山公園の北側の遊歩道から鷺山に登っていくと、短い道程ですが急激に登るため、大人の中には息があがってしまった方もいました。公園内に入ると、樹木を伐採するのこぎりで伐採するのこぎりを確認し、里山整備活動がスタートです。頂上付近の四阿周辺や、頂上の三角点付近、北側のお堂のまわりや西斜面に広がる竹林など、鷺山公園全体に参加者が散らばり、視界を妨げている藪をのこぎりで切り開きました。活動前に教えてもらったとおり、伐採作業をするときは距離



をとり、切り倒した樹木でけがをしないよう注意しながら作業をしました。人が切り倒した樹高5m位ある大きなコナラの木を児童のみなが手分けして玉切りを行いました。みんな一生懸命里山整備をしていくと時間もあっという間に過ぎていきました。時間内で、できる限り視界を妨げる常緑広葉樹のアラカシやヒサカキの伐採、モウソウチクの間伐をすすめました。地域の宝物『鷺山の森』をこれからも地域住民の手で守っていききたいですね。

今年、炊飯器を使った時短料理に挑戦

味の教室 キッチン教室

みんなあつまれ！子育てサークル さぎっ子くらぶ

平成30年11月8日(木)に正木公民館にて、さぎっ子くらぶ 味の教室『キッチン教室』が開催されました。岐阜市食生活改善推進協議会鷺山支部の推進員や栄養士の先生の指導の下、鷺山青少年育成市民会議 家庭部会の皆さんにも手伝って頂きました。

今回の料理教室では、13組の親子が参加しました。エプロンを付け三角巾をして準備ができた人から手洗いをしました。今年、時短料理の体験で炊飯器でご飯と一緒にカレーとひじきの煮物を作りました。参加したお母さん



達は、準備された具材をクッキング用の袋に入れ、しっかりと空気を抜いて炊飯器にセットしました。非常に手軽に準備が出来るので、できあがりが必要な感じなのか楽しみ！

次にさつまいもあんのバナナ大福作りにも挑戦です。ここからは、子ども達の出番です！

準備された生地を丁寧に混ぜた後、水を少しづつ入れて、なめらかな状態にしました。蒸してできあがるまでの間に、みんな大好き絵本の読み聞かせが行われました。読み聞かせが終わったらいよいよ包む作業を開始です。家でできない体験的なので、興味津々で楽しんでいました。みんなで食べておいしいです。みんな、たくさんおいしくチャレンジしてくれました。



準備ができた人から手洗いをしました。今年、時短料理の体験で炊飯器でご飯と一緒にカレーとひじきの煮物を作りました。参加したお母さん

大人も子どもも一緒に 緑ヶ丘地区で 年末パトロール

平成30年12月20日(木)に

緑ヶ丘地区自治会が中心となり町内の年末パトロールが開催されました。年末らしく冷え込む夕刻から子ども達も一緒に町内を回って、見回りを行いました。子ども達は、カン！カン！と拍手を鳴らしながら『火の用心』とかけ声をあげ町内に呼びかけました。最近には拍手木を使った防火の呼びかけもなかなかなか見聞きが、拍手木の音も町内によく響き素敵な呼びかけとなったことでしょうか。大人の皆さんも、夜光たすきを着けて一緒に歩いていきま

年末の見送り終了後、心も体も温まるぜんざいを頂きました。



鷺山の福祉

第63号 発行
岐阜市社会福祉協議会
鷺山支部
Tel 231-0040

ふれあいいきいきサロン

岐阜市社会福祉協議会
ダイネットから、地

域住民同士
や近隣同士
によるお声

かけが、社
会との繋が
りを保つ上

で重要であ
ることをお

話頂きまし
た。社会との

関わりを持
つことが**体**

や心の老化、**そ**

して認知症の予防につな

がります。また、足は第二の心

臓と言われ、足の体操にも挑

戦しました。足の指を開い

たり握ったり、足先から付

け根に向けてマッサージを

施すことで、血流がよくな

ることを体験していきまし



えて頂きました。また、い
つまでも元気でいるために
は、**食事・社会参加・運動**
を**常日頃から意識して取り**
組むことが大事だとお話頂
きました。

岐阜市地
域包括支援
センター北
部からは、
包括支援セ
ンターがど
のような活
動を行って
いるのかわ
かりやすく説明を頂きまし
た。65歳以上の何でも相談
所として来所や電話を頂け
れば、相談にのって頂けま
す。特に**電話は365日、24時**
間体制で受け付けているこ
とを紹介頂きました。



正木地区
1月27日(日)
於 正木公民館

今回のサロンでは、青山
中学校合唱部が来てくださ
り、美しい歌声を披露して
くださいました。青山中学
校の校歌やふるさとをほじ
め、ぎふヴォーカルアンサ
ンブルコンテストで歌う外
国曲も披露してもらいまし



清洲地区
2月13日(水)
於 清洲町公民館

脳を活性化するヨガ講師
ブレイントレーナー 小石
民代さんをお招きし、老化
防止のポイントを教えて頂
きました。老化防止のため
には、**体・心・脳が健康**で
あることが大事です。脳は
呼吸時の酸素の4分の1を
吸収するので、意識して大
きく呼吸をしてたつぷりの
酸素を取り込むことの重要
性をお話頂きました。



た。正木地区の名物イベン
ト『藍水会』による舞台は
いつも大盛り上がり！花笠
音頭や懐かしい歌謡曲の合
唱、お馴染みのきよしのズ
ンドコ節体操も**参加者全員**
で**力一杯**楽しみました。

古川地区
2月14日(木)
於 若水町公民館

岐阜市消費生活センタ
ーからゴンザレス森本さん
をお招きし、素敵な手品でみ
なさんを騙しながら、振り
込め詐欺には騙されないた
めのポイントについてお話
頂きました。また、強引な
押し売りにより契約させら
れた時など万が一の場合の
「**クーリングオフ**」制度の
ことや、様々な手口で高齢
者に忍び寄る悪質商法の手
口について色々お話頂きま
した。



鷺山地区
2月14日(木)
於 鷺山自治公民館

音楽療法士 藤澤 玲子
先生をお招きし、おなじみ
の話と歌で楽しみました。
脳を刺激することが出来る
手の親指の刺激、指先運動
を参加者全員で実践し脳の
働きを高めました。藤澤先
生の素敵な演奏に合わせ
て、**「光輝高齢者」**を目標し
て、「ふるさと」や「春よ



緑ヶ丘地区でおなじみの
筋トレサポーター 河合
輝久さんによる**ロコモ予防**
の**体操を指導**して頂きまし
た。家庭で過ごすちよつと
した時間で取り組める体操
を色々教えてもらいまし
た。今回のサロンが初披露
となるランチコンサート
山田 美代治代表理事のサ
ックス演奏を聴きながら、
お花見弁当と豚汁を頂きま
した。サックスの生演奏を
聴きながらの食事は今まで
にないサロンの雰囲気を作
り上げていました。

緑ヶ丘地区
2月17日(日)
於 緑ヶ丘地区公民館



来い」「湯島の白梅」「高
校三年生」等を大きな声で
歌って楽しみました。

2019年度鷺山夏祭り大会は、**8月11日(日)午後4時～9時30分開催!**

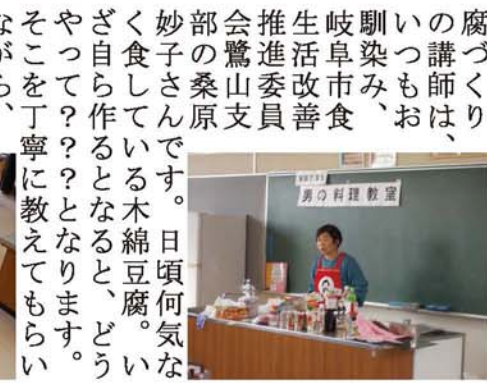
ご協力誠にありがとうございました。

鷺山本通りの交通規制は午後4時〜午後10時迄です。御理解、御協力を宜しく願いたします。

手作り木綿豆腐と大豆ハンバーグに挑戦!

平成31年2月2日(土)に鷺山小学校にて、家族で集う「男の料理教室」が開催されました。この日の料理教室は、JAぎふが進める食農教室の一環として実施している「まめなかな運動」について紹介を頂き、大豆づくりや大豆料理について学びました。今回の木綿豆腐づくりは、講師は、いつもお馴染み、岐阜市食生活改善推進委員会鷺山支部の桑原妙子さんです。日頃何気なく食している木綿豆腐、いざ自ら作るとなると、どうやって??となりません。そこを丁寧に教えてもらいながら、グループ毎に豆腐づくりの挑戦です。鷺山で育てた大豆の汁を、鍋で強火

煮立った呉汁を木綿袋に流し込み、おからと豆乳に分けます。おからを搾り取った豆乳を更に鍋にかけ80℃に温めます。その後、にがりを入れたら全部に行き渡るようにしやもじで混ぜ、火を止めて蓋をし寝かせます。豆腐のかたまりがしっかりと分離したらOK! 豆腐を木枠に入れ、重しをのせてしばらく待ちます。余りな水が切れて、全体が固まったら、木枠から水を張ったボウルに豆腐を移して、30分ほど待ちます。



豆腐を水に浸して待つ間に、煮込み大豆ハンバーグの準備です。つぶした煮大豆と挽肉を丁寧に混ぜ合わせて生地を作り、生地を型で成形してフライパンで焼いていきます。それと同時に、大豆ハンバーグの生地を型で成形して、フライパンで焼いていきます。



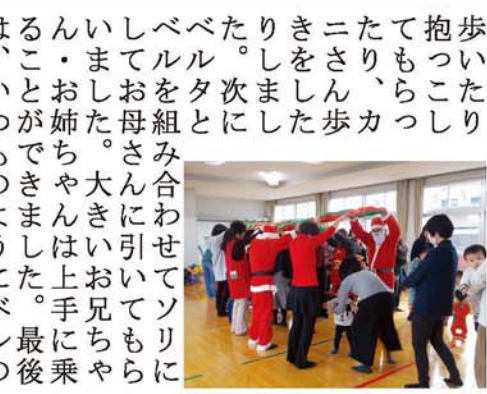
大豆ハンバーグの生地を型で成形して、フライパンで焼いていきます。それと同時に、大豆ハンバーグの生地を型で成形して、フライパンで焼いていきます。



食べて頂ければ、更においしさ倍増ですね! 参加者からは、早速自宅でも挑戦しようという方が多く見え、家族と共に手作りの木綿豆腐を食べて頂ければ、更においしさ倍増ですね!



平成30年12月11日(火)にさぎつ子くらぶであい教室に参加して、鷺山子ども館が参加して、鷺山子ども館でクリスマス会を開催されました。毎年お世話になっている3B体操指導者の高橋先生と廣田先生と一緒に手遊びから始まり、ベルタの道をお母さんと一緒に歩いたり抱っこしたり、カニさん歩きをしました。次にベルタとベルタを組み合わせることでお母さんに引いてもらいました。大きいお兄ちゃん・お姉ちゃんには上手に乗ることができました。最後は、いつものようにベルタのトンネルをくぐりました。いっぱい遊んだ後は、民生委員の皆さんが扮するサンタクロースをもらいました。



平成31年1月10日(木)に鷺山子ども館にて開催された10組の親子が参加しました。この日は、鷺山保育所の吉田先生と今村先生に来て頂き、指遊びや親子で一緒に音楽に合わせて体を動かして楽しむ遊びをしました。その後、先生方が用意してくださったカレンダーに手形を押しました。みんなで作ったカレンダーが、みんなの大好きな絵本の読み聞かせの絵本よりも大きくなりました。子ども達も大喜び。おやつの歌もみんなとっても楽しそうでした。



この日は、鷺山保育所の吉田先生と今村先生に来て頂き、指遊びや親子で一緒に音楽に合わせて体を動かして楽しむ遊びをしました。その後、先生方が用意してくださったカレンダーに手形を押しました。みんなで作ったカレンダーが、みんなの大好きな絵本の読み聞かせの絵本よりも大きくなりました。子ども達も大喜び。おやつの歌もみんなとっても楽しそうでした。



さぎつ子くらぶ クリスマス会
みんなあつまれ! 子育てサークル さぎつ子くらぶ
カレンダー 可愛い「てがた」のスタンプ!

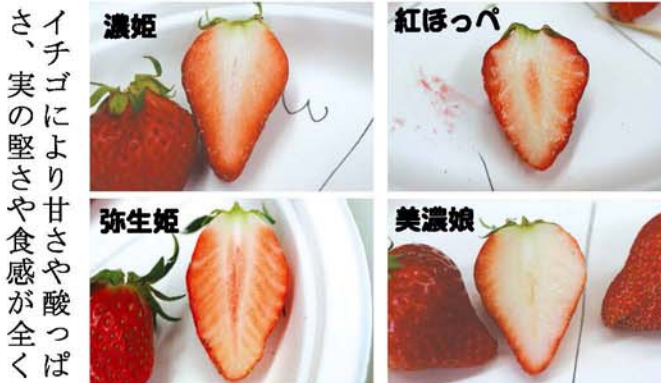


平成31年2月23日(土)に鷺山公民館にて、公民館講座 野菜ソムリエ講座が開催されました。開催にあたり、JAぎふ鷺山支店に御協力頂き、講座で使用するイチゴや野菜など材料の準備、講師の手配をして頂きました。

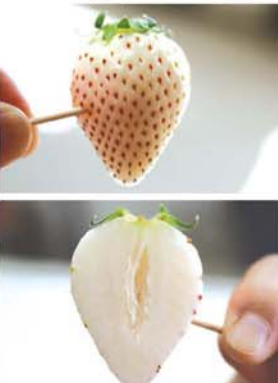


師には、野菜ソムリエの深尾光恵さんをお招きし、野菜の特徴をはじめとした様々な豆知識を教えて頂きました。現役で働いているときは、JAに勤務され、鷺山支店にも2回配属されたことがあり、その時の想い出話もご紹介頂き、講座が始まりました。はじめに教えてもらったのが『野菜それぞれの保存温度』でした。野菜を何でも冷蔵庫の野菜室に入れておけば長持ちするわけではありません。おいしく保存するためには、野菜によって保存温度も方法も異なります。さつまいもや生姜は13〜15℃、トマトや茄子なら7〜10℃、白菜は

5〜6℃、大根等の根菜、キャベツ、ほうれん草などの葉物は0℃前後が理想です。冷蔵庫に入れる時も野菜が実っている時に近い状態で冷蔵庫に入れる方がよく、人参は牛乳パック等を活用して立てて保存することがポイントです。野菜の豆知識を教えてもらった後は、お待ちかねイチゴの食べ比べです。今回4種類のイチゴを用意して頂き、断面の模様や色も観察しながら、品種毎のイチゴの特徴を説明頂きました。



今回の講座にあわせて、特別に『白いイチゴ』も準備して頂きました。表面だけでなく断面も真っ白なイチゴ。どんな味がするのかと甘い食べてみると、ちゃんと甘酸っぱいイチゴのおいしさが口いっぱい広がりました。講座の最後には、炊飯器で簡単便利! ホットケーキミックスを使ったニンジンケーキの作り方や、ツシングドレッシングの作り方も教えてもらいました。楽しみました。



異なり、イチゴと言ってもこんな違うのかと驚きを覚えながら試食を行いました。また、イチゴを食べるときは、実の下の部分の甘さが強くなるので、へたをちぎって上から実を食べるのが、おいしく食べるコツです。



平成最後の 岐阜市消防出初式

平成31年1月6日(日)に岐阜市中央青少年会館多目的広場にて、平成最後となる平成31年岐阜市消防出初式が開催されました。今年の出初式は天候に恵まれグランドで開催することが出来ました。鷺山自治会連合会や鷺山水防団の皆さんも激励に駆けつけてくださいました。はじめに、柴橋正直 岐阜市長による観閲が行われ消防職団員の規律等の確認が行われました。その後、岐阜市長表彰と岐阜市消防協会長表彰の授与



式が行われ、この度岐阜市北消防団鷺山分団は、岐阜市消防協会長から竿頭授与が授与されました。その他にも岐阜県知事表彰、岐阜市長表彰、岐阜市消防協会表彰を多くの団員が受賞されました。

消防団・水防団 団員募集中!!

鷺山の防災・減災のために、岐阜市北消防団鷺山分団、鷺山水防団の両団は、日頃から訓練ならびに広報活動を実施しています。

また、火災・洪水、地震等の災害時には、地域防災の主力として活動を展開します。この両団は安心・安全の地域づくりに欠くことのない存在です。

現在、消防団・水防団では、一緒に防災活動に参加してくれる団員を募集しています。興味がある方、ちょっと話を聞いてみたいという方は是非ご連絡ください。

◆連絡先◆
 消防団 矢上 090-1835-7414
 水防団 粥川 090-6766-8578

今年、統一地方選挙の年です。岐阜県議会議員選挙投票日 平成31年4月7日(日) 岐阜市議会議員選挙投票日 平成31年4月21日(日) みんな投票に行きましょう!